

個別のストーリーから考える関わり方のヒント ～働く前に生き方を整理する～

自閉スペクトラム症、注意欠如・多動症、限局性学習症などの発達障害のある方やその家族の方が、地域社会で円滑に日常生活を送っていくためには、市民やサポートする人たちが発達障害についての正しい理解を深め、支援の大切さについて考えることが大切です。

発達障害のある方と周りの人々とが交流し、障害の特性に応じたコミュニケーションをとることができるように、この度、発達障害の当事者と支援者双方の講師をお招きして日頃の支援や関わり方など、現場からのリアルな声をお話しいただきます。ぜひご参加ください。

●講師 溝部 直美 氏
(株式会社 B·O·H 自立訓練(生活訓練)事業所ハッピーサポートカレッジ 管理者)

中田 氏 (当事者)

●日程 令和8年3月2日(月) | 3:30~ | 5:30(開場 | 3:10~)

●場所 広島市佐伯区地域福祉センター

6階 大会議室（広島市佐伯区海老園1-4-5）

●対象 広島市内に在住の、発達障害に関する方

●定員 40名(参加費無料)



- 申込方法 右記の二次元コードを読み取るか、広島市ホームページで「1023734」を検索し、ページ内の申込フォームからお申込みください。

参加の可否につきましては、申込締切後、開催日の一週間前までにご登録いただいたメールアドレス宛にお知らせします。

なお、定員を超えて申し込みがあった場合は抽選とさせていただきます。

●申込期限 令和8年2月9日(月)まで

※ Eメールアドレスが正しく入力されていれば、申込完了後すぐに、受付が完了した旨をお知らせする自動応答メールが届くようになっています。

※ しばらくお待ちいただいてもメールが届かない場合は、お手数をお掛けしますが、下記の間合せ先にご連絡いただきますよう、よろしくお願ひいたします。

★お問合せ先★

広島市こども未来局こども青少年支援部（障害児支援担当）

TEL: (082) 263-0683 FAX: (082) 261-0545

メール:ko-shien@city.hiroshima.lg.jp

